

○公立大学法人青森公立大学第3期中期目標（素案）に対する意見（7/1 現在）

前文

- ① 「学際的」という言葉は、多数の学部間を横断するイメージがありますが、経営学部と経済学部では表現として大げさではないか。
※一般的に2つの学部についても使用されている言葉であれば、これで結構です。

第2 大学の教育研究等の質の向上に関する目標

- ② 「学際的」という言葉は、多数の学部間を横断するイメージがあるので、経営学部と経済学部では表現として大げさではないか。
※一般的に2つの学部についても使用されている言葉であれば、これで結構です。
- ③ 「教育理念・目標」とありますが、「理念」の次は「目的」が一般的かと思いますが、いかがでしょうか。※意味があって「目標」という言葉を使っているのでしたら、これで結構です。
- ④ 広報活動にも関連するが、本県の産業や企業経営に関する教員の研究成果をマスメディアを活用するなど、さらに積極的に地域へアピールしてほしい。

第3 地域貢献に関する目標

- ⑤ 地域貢献の分野が大項目へ格上げされる案であり、第3期中計において本学の積極的姿勢を表すもので大変いいことと思う。

第4 業務運営の改善及び効率化に関する目標

- ⑥ 平成30年11月に中央教育審議会から答申された「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」では、18歳人口の減少を踏まえた高等教育機関の規模や地域配置等について言及されています。このことを踏まえて、組織の在り方等について検討するなどの記載はありませんが、必要ないでしょうか。

第5 経営・財務内容の改善に関する目標

- ⑦ 経営・財務内容の改善の目標とするのは、「予算を適正かつ効率的に執行すること」であり、経費の抑制は、その手段であると考えますので、「2 予算の適正かつ効率的な執行に関する目標」としてはいかがでしょうか。この場合、本文は「～経費を抑制し、予算を適正かつ効率的に執行する」としてはいかがでしょうか。

第6 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標

—

第7 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置

- ⑧ 安全管理に関して、感染症対策が必要と思われる。